

## 試験研究成果普及情報

部 門	果 樹	対 象	普 及
課題名：カキの新品種「早秋」、「甘秋」、「貴秋」の特性			
〔要約〕「早秋」は9月下旬から10月上旬に収穫できる極早生品種、「甘秋」は10月上中旬に、「貴秋」は10月中下旬に収穫できる早生品種である。いずれの品種も完全甘ガキであり、食味が優れ、県内への普及が期待できる。			
キーワード（専門区分）栽培（研究対象）果樹類－カキ （フリーキーワード）カキ、品種、早秋、甘秋、貴秋			
実施機関名（主 査） 農業総合研究センター 暖地園芸研究所 果樹研究室 （協力機関）（独）農業・生物系特定産業技術研究機構果樹研究所 （実施期間） 1997年度～2002年度			

### 〔目的及び背景〕

本県での栽培に適応性のある品種を選定するため、平成9年度から実施した第5回系統適応性検定試験において、(独)果樹研究所が育成した「安芸津13号」～「安芸津16号」の4系統について検討する。

平成12年10月25日に「安芸津13号」は品種名「早秋」として、平成14年9月3日に「安芸津14号」は品種名「甘秋」として、平成15年9月5日に「安芸津15号」は品種名「貴秋」として、それぞれ命名登録された。

### 〔成果内容〕

#### 1. 「<sup>そうしゅう</sup>早 秋」

「伊豆」に「109-27」（「興津2号」×「興津17号」）を交雑し育成した完全甘ガキ品種である。収穫期は9月下旬～10月上旬で、「西村早生」よりやや遅く「伊豆」よりも早い。雌花の着生は多く、雄花は着生しない。種子形成力と単為結果力はあまり高くないので、早期の生理落果は多い。果実は扁円形で、果重は200～250g程度、やや歪で側溝が入り、玉揃いは良くない。糖度は15Brix%前後だが、肉質はやや緻密で食味は良好である。へたすきはほとんど発生せず、微少な果頂裂果がみられる。条紋による汚損果が発生する。樹及び果実の特性は「伊豆」によく似ている。炭疽病には「富有」並に弱い。直売に適する。

#### 2. 「<sup>かんしゅう</sup>甘 秋」

「新秋」に「18-4」（「富有」×「興津16号」）を交雑し育成した完全甘ガキ品種である。収穫期は10月上中旬頃で、「伊豆」並である。雌花の着生は多く、雄花も少し着生する。種子形成力、単為結果力ともに強いので、早期の生理落果は少なく結実率は良い。果実は果頂部がやや扁平で、扁円形と方円形の中間の形になり、果重は平均200g程度である。糖度は16～17Brix%で肉質は緻密で食味は良好である。条紋、へたすき、果頂裂果の発生はほとんどないが、汚損果の発生が多い。直売に適する。

#### 3. 「<sup>きしゅう</sup>貴 秋」

「伊豆」に「安芸津5号」（「富有」×「興津16号」）を交雑し育成した完全甘ガキ品種である。収穫期は10月中下旬で、「松本早生富有」よりも早い。雌花の着生は多く、わずかに雄花も着生する。種子形成力は強く単為結果力は弱い、早期の生理落果は少なく結実率は良い。果実は扁円形で、果重は平均235g程度だが、育成地の広島県では平均345gと大きい。条紋、へたすき、果頂裂果、汚損果の発生がほとんどなく果実はきれいで、玉揃いが非常に良い。糖度は14Brix%程度、肉質がやや粗いので淡泊な味だが、サクサクした食感が良い。種子はあまり入らないが、シイナで残る場合が多い。市場出荷に適するが、直売の可能性も大きい。

[留意事項]

1. 「早秋」は、果実同士または果実と新梢との養分競合による生理落果の発生が多い。結実安定のため、受粉樹の混植や摘蕾、2次伸長枝の芽かきなどの管理が必要である。
2. 「早秋」は炭疽病に弱いので、炭疽病の発生が多い園への導入や炭疽病の発生が多い「富有」や「松本早生富有」との混植を極力避けるとともに、防除を徹底する。
3. 「甘秋」と「貴秋」は、着花量が多く結実率も良いので着果過多に注意し、摘蕾、摘果など適期の結実管理に努める。
4. 「甘秋」と「貴秋」は、年によりチャノキイロアザミウマによる被害の発生がやや多いことがあるので、発生に注意して防除を行う。

[普及対象地域] 県内全域

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表1 供試品種の展葉期、開花期、収穫期と果実品質

品 種	展葉期 (月.日)	開花 盛期 (月.日)	収穫 盛期 (月.日)	果皮 色	1果 平均重 (g)	糖度 (Brix%)	含核数 (個)	条紋 の 発生	障害果発生率(%)			玉 揃い
									果頂 裂果	へた すき	汚損果	
早 秋	3.31	5.18	9.25	6.5	210	15.1	3.2	中	90	26	71	不良
甘 秋	4. 5	5.20	10.11	5.0	196	16.6	4.1	中	0	1	82	竹良
貴 秋	4. 9	5.24	10.14	5.4	235	14.0	1.3	少	14	13	68	良
西村早生	4. 4	5.20	9.29	5.4	204	14.7	5.0	微	2	11	62	竹良
松本早生富有	4. 6	5.25	10.27	5.1	259	14.6	4.0	微	8	91	65	中
富 有	4. 6	5.26	11.16	5.9	274	15.1	5.0	少	20	90	64	竹良

注1) 早秋、甘秋、貴秋は1998～2004年の7年間の平均値、西村早生、松本早生富有、富有は1990～2004年の15年間の平均値。

2) 果皮色は果頂部のカラーチャート値。



写真1 早秋

2 甘秋

3 貴秋

[発表及び関連文献]

- 平成9年度～平成14年度果樹系統適応性・特性検定試験成績検討会資料（落葉果樹）  
 平成10年度～12年度暖地園芸試験場成績書  
 平成13年度及び平成14年度暖地園芸試験成績書